

来場募集

詳細は公式サイトへ

TECHNO FRONTIER 2024

カーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）の実現に向かってアクセルを踏む産業社会において、世界を変えるコアテクノロジーとイノベーションとは何か。この解の一つとして発信されるのが、7月24日から日本能率協会主催により開かれる展示会「TECHNO-FRONTIER(テクノフロンティア)2024」です。モータ、駆動、制御、計測、熱対策やEMC・ノイズ対策、そしてつながる工場を実現するデジタル技術まで、普段はモノづくりの黒子として表からは見えづらく、かつ縁の下で支える、多彩な要素技術の最先端が東京ビッグサイト（東京都江東区）に集積します。

日刊工業新聞社は本展示会の「主催者セミナー3」プログラムの企画協力をしています。おすすめ講演会を2つ紹介します。

SEMINAR 3

未来社会を創出する次世代エンジニアの育成 ～価値創造人材のポイントとは？

日時：2024年7月24日(水) 15:50～16:50



京都先端科学大学 副学長 工学部長
工学研究科長 教授 田畑 修氏ほか

成長する製造業に求められる ダイバーシティ&インクルージョン(DE&I)

日時：2024年7月25日(木) 15:50～16:50



テレビ朝日 ビジネスソリューション本部 コンテンツ編成局
アナウンス部 上級マネジャー 山口 豊氏ほか



本DE&Iプログラムの聴講者全員に
コーヒードリップパックを差し上げます

障がい者活躍推進で製造しています
提供：プライムプラネットエナジー&ソリューションズ

会場：主催者セミナー(3)会場
[東京ビッグサイト(東京都江東区)]

会費：無料(事前申込制)
定員：250名

■主催 日本能率協会

本セミナーの企画協力 日刊工業新聞社

参加対象 どの方でもご参加いただけます。

■お申込はTECHNO-FRONTIER2024 公式ウェブサイトより
>>詳細は https://www.jma.or.jp/tf/visit/organizer_seminar.html



おすすめプログラム1

未来社会を創出する次世代エンジニアの育成～価値創造人材のポイントとは？

日時 2024年7月24日(水) 15:50～16:50

次世代のエンジニア育成を担う大学では今、未来社会の創出や課題解決の教育が焦点です。データサイエンス(DS)やデジタル変革(DX)は新たな教養と位置づけられ、要素技術に対する専門性と実社会を動かすシステム構築に向けた分野横断と、両方の力が求められています。伝統のモノづくりの強みを生かし、価値を創造する人材のポイントは何か。実践教育を担う私立の京都先端科学大学と、国立の長岡技術科学大学の両副学長から、最新の産学連携教育などを伺います。また理系大学院生の5割が登録する就職支援サイトを運営する、LabBase から近年の学生の価値観やジョブ型雇用について語っていただきます。



田畑 修氏

京都先端科学大学 副学長
工学部長 工学研究科長 教授



和田 安弘氏

長岡技術科学大学 理事・副学長



加茂 倫明氏

LabBase 代表取締役CEO



モデレーター
山本 佳世子

日刊工業新聞社 編集局科学技術部

おすすめプログラム2

成長する製造業に求められるダイバーシティ&インクルージョン

日時 2024年7月25日(木) 15:50～16:50

労働人口減少社会の中でも、サステナブルにモノづくりを発展させていくため、ダイバーシティ&インクルージョン(DE&I)の推進を全社的な事業成長と事業ポートフォリオ転換に向けた重要施策と位置付ける企業が増えています。ここではコア技術を持つモノづくり企業の現場から、生産現場の変革や人材確保など取り組みを発表します。司会はテレビ朝日の山口豊アナウンサー。未来社会を見据えて取材で駆け回ってきた豊富な経験から、今後モノづくり産業を切り開いていくために何が必要なのか、セッション形式で掘り下げてまいります。



石塚 一子氏

ヤマハ発動機 生産本部
生産戦略統括部モノづくり人材戦略部



八尾 光希子氏

プライム プラネット エナジー&ソリューションズ
コーポレート本部 HR戦略・業務支援部
人材育成・ダイバーシティ推進室
ダイバーシティチーム チームリーダー



モデレーター
山口 豊氏

テレビ朝日 ビジネスソリューション本部
コンテンツ編成局アナウンス部
上級マネジャー

SEMINAR 3

■本セミナーに関するお問い合わせ先

日刊工業新聞社 業務局 [吉良(きら)、篠瀬]

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 ☎03-5644-7303 (業務局総合企画部)

■お申込はTECHNO-FRONTIER2024 公式ウェブサイトより

>>詳細は https://www.jma.or.jp/tf/visit/organizer_seminar.html

